



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2019年10月31日



会館にも
記念の横断幕

死亡事故ゼロ8千日達成記念 決起大会



工藤支部長(右)に表彰状が手渡される

「会員事業所が一丸となり、問屋町内交通死亡事故ゼロ9千日を達成するため交通ルールを遵守する」と記録更新を誓った。

青森交通安全協会問屋町支部(工藤支部長)並びに当組合が取り組んできた「問屋町内交通死亡事故ゼロ推進運動」が、2019年9月22日(日)をもって交通死亡事故ゼロ8千日を達成した。

全運転を呼びかけたほかシートベルト着用調査も実施。運動開始時にはシートベルトの未着用率が10%を超えていたのが、今年9月の街頭指導では未着用率0%を記録。また無事故・無違反コンクールや問屋町内及び周辺道路等の交通診断を毎年実施し、事故防止に役立ててきた。このような地道な活動の継続が今回の記録達成につながった。

このほか達成記念事業として会員事業所に「もちもちおやき」を従業員の人数分配付し、みんなで記録達成を祝った。

「会員事業所が一丸となり、問屋町内交通死亡事故ゼロ9千日を達成するため交通ルールを遵守する」と記録更新を誓った。

組合では青森県の補助事業を活用して、組合員企業におけるインターンシップ導入への取り組みを支援する「インターンシップ導入支援プロジェクト」をスタート。同プロジェクトには組合員企業3社が参加し、9月20日(金)に1回目となる勉強会が問屋町会館で開催された



インターンシップ勉強会

近年、多くの組合員企業で人材確保が続き、その対策が急務となっている。新規卒者の採用にはインターンシップの実施が有効と言われていたが、地元中小企業ではノウハウがない、対応できる人材がいないなどの理由から進んでいない状況にある。そこで組合ではインターンシップを実施する組合員企業の支援に取り組むことにした。

現在は仙台市を拠点に人事コンサルティングを行っている嶋田氏をコーディネーターに迎え、午前中は参加企業を訪問してヒアリング。午後はインターンシップの概要を学んだ後、嶋田氏のアドバイスを受けながら各社のインターンシッププランづくりを行った。同プロジェクトではこの後、各社がつくったプランに実際に大学生に参加してもらう体験を実施。各社のプランをブラッシュアップし完成を目指す。

22年をかけた問屋町内 交通死亡事故ゼロ8千日の記録達成

合同企業セミナーを開催

県内の5つの卸団地で運営する青森県流通団地連絡協議会では、9月27日(金)に青森中央学院大学で秋季合同企業セミナーを開催。同大学3年生ら約200名が参加した。

加し、学生に業務内容や働き方等について説明した。



熱心に耳を傾ける参加学生



山形流通団地が来訪

山形流通団地が来訪

9月20日(金)、(協)山形流通団地の理事ら5名が、当卸団地に視察来所した。

山形流通団地では「安心・安全で魅力ある団地造り」を

9月13日(金)の午後7時からホテル青森において、問屋町従業員親睦交流会が開催された。8回目となった今回は、30代、40代の組合員従業員ら24名が参加した。交流会では、より多くの参加者と交流できるよう2回の席替えを実施。自己紹介コーナーでは各自が「青森県内の

同年代が集まり異業種交流

目指し、先行事例として当卸団地を視察。はじめに当組合の藤本専務理事が当卸団地の安心・安全事業や環境事業等を説明。その後、活発な意見交換や情報交換が行われた。



楽しく懇談する交流会参加者

また、9月14日(土)には22回目となる両会合同のゴルフコンペが青森カントリー倶楽部で開催された。青友会・同友会会員とオプザーバーを含む23名が6組に分かれラウンド。秋空のなか

組合員企業が 外食産業展開催

組合員の(株)ブリモと(株)いしおかが中心となり「Food in AOMORI」を開催した。9月4日(水)、5日(木)の両日、青森産業会館で開催された同展示会には業務用食品や厨房機器、食器などを取り扱う企業189社が出展した。



外食産業展

ホスピタリティーの充実と調理技術レベルの向上に寄与することを目的に同展示会は開催され、外食産業界の展示会としては東北最大級。会場は多くの来場者で埋め尽くされていた。

職場のユニホーム

ご一報下さい。カタログ持参致します。 繊維製品総合卸



株式会社 神 山

青森市問屋町 TEL 738-4581 FAX 738-4089

インフルエンザ集団予防接種の実施について承認

第4回理事会

第4回理事会が9月24日(火)に問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。また事務局からは、第27回問屋町納涼パーティー及び第8回問屋町従業員親睦交流会の参加状況などについて報告した。 主な案件審議は次のとおり。 案件一：労務対策委員会からの意見について インフルエンザ集団予防接種

第6回合同交流会

同友会・青友会

青森問屋町経営同友会(同友会)と問屋町支店長・所長連絡会(青友会)の合同交流会が9月20日(金)、ホテル青森で開催され、両会会員及び事務局職員合わせて32名が参加した。 青友会の佐々木会長のあいさつの後、同友会の一戸会長による乾杯の音頭で交流会はスタート。両会の恒例となっている1分間スピーチを実施するなど、会員同士の親睦を深めていた。



スピーチで盛り上がる合同交流会



トロフィーを手にする優勝者の金津氏(左)

天候に恵まれ、珍プレー好プレーに一喜一憂しながらゴルフを楽しんだ。今回はセブン・イレブン青森問屋町一丁目店の金津オーナーが初優勝を飾り、表彰式でトロフィーが授与された。

正確に！迅速に！

【ホットなコミュニケーション】

小電力業務連絡無線は、工事現場、各種イベント会場、そして遊園地や球場などのレジャー施設などで幅広く活用できるコンパクトサイズ。作業中でも両手を使わず操作ができ、高度な機能をフル装備のすぐれもの！ “一般業務用無線、防災行政用無線、その他通信関連機器取扱い”

株式会社 東 晴

代表取締役 雪田 清紀

〒030-0113 青森市第二問屋町三丁目2-6 TEL 017-739-7088 FAX 017-739-3513

青森県の最低賃金改定

①最低賃金
時間額 790円
(改正前762円・28円引き上げ)
②改正時期
2019年10月4日から

問屋町たんしん

第43回問屋町ボウリング大会
日時 11月22日(金)
午後7時~9時
場所 アオモリボウル
(青森市安方)

業務報告

- 参加料 1人1,200円
※今年度から2ゲーム開催となり参加料も減額
定員 90名
9月
5日▽商団連事務局長会議
▽問屋町経営同友会第2回役員会
10日▽第7回問屋町防災訓練
12日▽第6回問屋町合同清掃
13日▽第8回問屋町従業員親睦交流会
14日▽第22回青友会・同友会合同ゴルフコンペ
17日▽金融審査会
18日▽第2回労務対策委員会
19日▽第2回とんやまち健康づくり実践塾
20日▽協山形流通団地来訪
▽同友会・青友会第6回合同交流会
▽インタラシシップ導入支援プロジェクト第1回勉強会
22日▽問屋町内交通死亡事故ゼロ8千日達成
24日▽第4回理事会
26日▽安協問屋町支部第3回街頭指導
26日▽安協問屋町支部交通死亡事故ゼロ決起大会
27日▽県協合同企業セミナー
問屋町
ビジネススクール:
3日▽クロスSWOT分析①
5日▽クロスSWOT分析②
11日▽営業ツールの活用術(基礎編)
12日▽Y,sCLUB①
19日▽労働時間短縮術
26日▽ビジネスマナー実践研修(電話応対編)

経済雑感

第100回

公立大学法人 青森公立大学
理事長 八桁 幸男

来年春に入社する大学生の採用内定が10月1日に解禁され、県内企業でも内定式が開かれているが、大学生の就活は今や空前の売り手市場とも言われている。本学でも、今年の4年生の就職内定率は、9月末で88%と昨年同期より5.5ポイント高く、また、ここ3か年の就職率は各々99%を超え、直近の平成30年度は99.7%となった。しかし、このような高い



公立大学法人 青森公立大学
理事長 八桁 幸男 氏

就職率が続いている中にも、各大学ではキャリア支援に力を注いでいる。これは、今後の景気減速や就活ルール廃止による不透明感などが要因にあると思われる。では実際、大学ではどのようなキャリア支援が行われているか、その主な取り組みを本学の例で紹介したい。本学では、進路相談や履歴書の添削、面接対策などのアドバイスをを行うキャリアセンターを設置し、そこに企業連携推進員を配置し年間200件以上の企業を訪問するとともに、県内企業約300社とコンタクトをとりながら学生と企業との結び付けを行っている。また、年間を通じて自己分析や業界研究、面接対策など様々なキャリア形成講座の開催や、毎年30社を超える県内企業を訪問するバスツアーを実施している。特に平成28年度から実施しているバスツアーは学生が大変人気があり、受け入れ企業にも好評をいただいている。現在、人口減少が続く中、県内各大学ではいかに多くの学生を県内に就職させていくかが大きな課題となっているが、本学の場合は入学者の内、県内出身者が約5~6割

(つづく)

SUNPOT サンポット株式会社
家庭用ストーブから大規模施設暖房システムまで環境対応型総合暖房機器メーカー
青森営業所 青森市問屋町2丁目18番18号 〒030-0131
TEL(017)738-4141 FAX(017)738-5354
URL:http://www.sunpot.co.jp/

かねへい食品株式会社
代表取締役社長 齊藤 諭
青森本社 青森市問屋町二丁目18-11 TEL (017) 738-4341
仙台支店 仙台市若林区卸町一丁目4-5 TEL (022) 232-2788

鴨沢塗料株式会社 青森支店
日本ペイント特約店
主要品目
塗料全般、塗料資材、塗装機、接着剤、各種テープ、溶剤類、他
青森支店 青森市問屋町一丁目12-4 TEL (017)738-1771代
E-MAIL : aomori@kamosawa.co.jp FAX (017)738-1772

KOSEKI コセキ株式会社
【事業内容】
●医療機器・システム・ネットワークの提案・販売・施工・メンテナンス
●情報・映像システム等企画・提案設計・施工・メンテナンス
●各種イベント・展示会での映像・音響機材のレンタル
青森営業所:青森市問屋町2丁目20番5号 TEL:(017)738-4506
http://www.koseki.co.jp

